



平成28年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年3月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岡山製紙
 コード番号 3892 URL <http://www.okayamaseishi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 津川 孝太郎
 (氏名) 永井 健司

TEL 086-262-1101

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年5月期第3四半期の業績(平成27年6月1日～平成28年2月29日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年5月期第3四半期	6,338	△1.9	155	13.3	193	16.3	124	19.6
27年5月期第3四半期	6,459	3.2	136	18.5	166	13.6	103	17.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年5月期第3四半期	23.27	—
27年5月期第3四半期	17.56	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年5月期第3四半期	11,184	7,528	67.3
27年5月期	12,061	8,047	66.7

(参考) 自己資本 28年5月期第3四半期 7,528百万円 27年5月期 8,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年5月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年5月期	—	6.00	—	—	—
28年5月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年5月期の業績予想(平成27年6月1日～平成28年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,800	1.9	200	61.7	250	59.2	170	121.4	30.77

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年5月期3Q	7,000,000 株	27年5月期	7,000,000 株
28年5月期3Q	2,081,696 株	27年5月期	1,231,460 株
28年5月期3Q	5,343,409 株	27年5月期3Q	5,922,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在における将来の経済環境予想等に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(第3四半期累計期間)	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、設備投資に堅調な動きがみられるものの、個人消費に伸びがなく、総じて低調な状態にあります。2016年に入り、円高に伴い原料高が和らぎ、また原油安による購買力の改善等により、景気の下押し圧力は弱まっています。

板紙事業におきましては、需要は引き続き弱含みであり、厳しい環境で推移しています。

こうした状況のなか、当社は経営全般にわたるコスト低減に総力を結集する一方、需要に見合った生産レベルの維持と適正な製品価格の実現に努めました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,338百万円(前年同期比1.9%減)、営業利益は155百万円(同13.3%増)、経常利益は193百万円(同16.3%増)、四半期純利益は124百万円(同19.6%増)となりました。

各セグメントの概況は次のとおりであります。

○板紙事業

当事業関連では、需要が軟調に推移したなか製品価格は上昇しましたが、販売数量が減少したことにより、売上高は5,458百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

○美粧段ボール事業

当事業関連では、青果物関連品は増加しましたが、通信機器関連品、医薬品関連品が減少し、売上高は879百万円(前年同期比5.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は11,184百万円となり、前事業年度末に比べ876百万円減少しました。内訳は、流動資産が403百万円の減少、固定資産が473百万円の減少であります。

流動資産減少の主な要因は、受取手形及び売掛金264百万円の減少であります。また、固定資産減少の主な要因は、投資有価証券291百万円の減少であります。

負債は3,656百万円となり、前事業年度末に比べ356百万円減少しました。内訳は、流動負債が243百万円の減少、固定負債が112百万円の減少であります。

流動負債減少の主な要因は、支払手形及び買掛金155百万円の減少であります。また、固定負債減少の主な要因は、繰延税金負債82百万円の減少であります。

純資産は7,528百万円となり、前事業年度末に比べ519百万円減少しました。主な要因としては自己株式379百万円の増加であります。

以上の結果、自己資本比率は前事業年度末の66.7%から67.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、板紙需要が伸び悩むなか、原料古紙価格の高留まり傾向、これに伴う販売競争が激化しており、販売量の確保は引き続き厳しい状況となることが予想されます。

また加えて燃料価格の動向等不透明な要素が多いため、平成28年1月8日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,815,358	2,665,271
受取手形及び売掛金	3,472,936	3,208,347
商品及び製品	379,632	347,303
仕掛品	25,114	28,731
原材料及び貯蔵品	326,180	350,187
その他	177,424	193,675
貸倒引当金	△2,000	△2,000
流動資産合計	7,194,646	6,791,517
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	593,804	560,623
構築物(純額)	124,089	118,726
機械及び装置(純額)	1,473,551	1,339,166
車両運搬具(純額)	1,533	933
工具、器具及び備品(純額)	14,340	11,935
土地	194,549	194,549
リース資産(純額)	16,179	11,004
建設仮勘定	—	1,612
有形固定資産合計	2,418,047	2,238,552
無形固定資産		
投資その他の資産	6,965	5,673
投資有価証券	2,428,590	2,137,167
出資金	9,793	9,793
その他	3,120	2,295
投資その他の資産合計	2,441,503	2,149,255
固定資産合計	4,866,516	4,393,481
資産合計	12,061,163	11,184,999
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,084,634	1,928,901
未払金	328,953	240,599
未払費用	475,191	524,170
未払法人税等	32,206	45,299
その他	112,161	50,186
流動負債合計	3,033,147	2,789,156
固定負債		
繰延税金負債	487,132	404,878
退職給付引当金	431,415	419,066
役員退職慰労引当金	54,320	38,680
その他	7,445	4,794
固定負債合計	980,313	867,420
負債合計	4,013,460	3,656,576

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,070	821,070
資本剰余金	734,950	734,950
利益剰余金	5,448,730	5,508,955
自己株式	△404,482	△783,690
株主資本合計	6,600,267	6,281,285
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,447,434	1,247,136
評価・換算差額等合計	1,447,434	1,247,136
純資産合計	8,047,702	7,528,422
負債純資産合計	12,061,163	11,184,999

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成28年2月29日)
売上高	6,459,663	6,338,130
売上原価	5,362,810	5,232,688
売上総利益	1,096,853	1,105,442
販売費及び一般管理費	959,962	950,401
営業利益	136,890	155,040
営業外収益		
受取利息	27	28
受取配当金	27,546	30,694
受取保険金	1,236	3,926
その他	2,721	5,777
営業外収益合計	31,532	40,427
営業外費用		
売上割引	1,635	1,585
その他	250	250
営業外費用合計	1,886	1,836
経常利益	166,536	193,631
税引前四半期純利益	166,536	193,631
法人税、住民税及び事業税	104,947	73,569
法人税等調整額	△42,395	△4,284
法人税等合計	62,552	69,284
四半期純利益	103,984	124,346

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年10月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式850,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期会計期間末における自己株式は、単元未満株の買取と併せて379,207千円増加し、783,690千円となっております。